

QSK 一人は皆のために 皆は一人のために

福岡県脊髄損傷者連合会
2019年4月10日

わ だ ち

No. 213

福脊連ホームページアドレス www.normanet.ne.jp/~ww101926/

半世紀前の受傷時、医師から脊髄損傷について「脊髄(中枢神経)はコンニャクのようなものでいったん切れると繋がらない、従って治ることはなく一生車いすの生活になる」と説明を受けた。いたって文学的情緒的自己解釈であるが下記情報によるとそうではなく、切断部に蓋が出来てしまつて再接続を不可能にしているようである。そしてその蓋ができる過程が判つたことで蓋ができないようにする見通しが出来たようである。

(北九州支部白川長廣)

「脊髄損傷などの軸索損傷の再生阻害メカニズムを世界で初めて解明」

名古屋大学大学院医学系研究科分野の門松健治教授らの研究グループは、神経軸索の再生を阻害するメカニズムを世界で初めて明らかにした。

私たちの神経細胞の「軸索」と呼ばれる部位は、身体の中でいわゆる「送電線」の役目をしており、様々な情報を電気信号で伝達している。台風などで送電線が切れてしまつことがあるように、神経軸索も、外傷などで切断されてしまつことがある。送電線はすぐに繋ぎ直しができるが、神経軸索は一度と再生できない。この結果、神経回路は永続的に断絶となり、患者には麻痺などの後遺症が残るようになる。

切断された神経軸索が再生機能を失うメカニズムはこれまで不明であったが、今回、同研究グループは、コンドロイチン硫酸(CS)とヘパリン硫酸(HS)と呼ばれる、2つの糖鎖を化学合成し、神経軸索の伸長を制御する2つの糖鎖の作用機構の解明に成功した。特にCSが、脊髄損傷などの外傷や脳梗塞などの虚血の際に、損傷軸索先端部に「Dystrophic endball」と呼ばれる

《 わだち目次 》

- 「脊髄損傷などの軸索損傷の再生阻害メカニズムを世界で初めて解明」・・・1P
- 福脊連第41回総会報告・・・2P
- 第38回福岡支部総会報告・・・4P
- 裁判員裁判制度十年の検証と課題・・・5P
- 貧乏暇あふ・・・8P
- ハンセン病「特別法廷」と最高裁の謝罪について・・・10P
- 「世界最長のフランコ」がギネス世界記録に認定・・・14P
- イオン幸せの黄色いレーントキャンペーン・・・16P
- “平成が残した『働き方改革』の実態と闇”・・・17P
- 今月の時事・・・18P

異常球状構造を誘発して、損傷後の神経軸索再生を阻害してしまうというメカニズムを分子・細胞レベルで初めて明らかにした。さらに、神経細胞受容体 PTPR o が Cortactin という分子を脱リン酸化し、オートファジーの流れを止めてしまうことが Dystrophic endball の形成要因であることが明らかにした。

本成果により、脊髄損傷などの軸索損傷における新しい治療標的分子が同定されたことで、今後、脊髄損傷や神経変性疾患などへの応用が期待される。

論文情報：【Nature Chemical Biology】 Glycan sulfation patterns define autophagy flux at axon tip via PTPR b/cortactin axis」(大塚ジャーナルオンライン) 編集部2019年5月19日(掲載) (注) 太字化は田川ユキオ

オートファジー (Autophagy) は、細胞が持っている、細胞内のタンパク質を分解するための仕組みの一つ。自食(じしょく)とも呼ばれる。酵母からヒトにいたるまでの真核生物に見られる機構であり、細胞内での異常なタンパク質の蓄積を防いだり、過剰にタンパク質合成したときや栄養環境が悪化したときにタンパク質のリサイクルを行ったり、細胞質内に侵入した病原微生物を排除することで生体の恒常性維持に関与している。このほか、個体発生の過程でのプログラム細胞死や、ハンチントン病などの疾患の発生、細胞のがん化抑制にも関与する仕組みが知られている。

出典：フリー百科事典『ウィキペディア (Wikipedia)』

福脊連第41回

総会報告

日時 2019年5月11日
(土) 13時30分～17時
場所 クローバープラザ6階
福祉特1室

1. 開会・総会成立確認

会員数46名に対し、出席者6名(委任状40名)により、会則に基づき総会成立を確認し、開会した。

2. 会長挨拶

藤田会長より、挨拶があった。

3. 議長・書記選出

議長、書記を選出し議案の審議に入った。

議長 東 聖一
書記 宮岡 健

4. 基調報告

1. (公益)全脊連本部・全国支部の現状と課題について
2. 福脊連の展望について

現況の政策推移から・・・
国の姿勢

第1 障害を理由とする差別の解消の推進に関する施策に関する基本的な方向

1 法制定の背景

我が国においては、平成16年の障害者基本法(昭和45年法律第84号)の改正において、障害者に対する差別の禁止が基本的理念として明示され、さらに、平成23年の同法改正の際には、権利条約の趣旨を踏まえ、同法第2条第2号において、社会的障壁について、「障害がある者にとって日常生活又は、社会生活を営む上で障壁となるような社会における事物、制度、慣行、観念その他一切のものをいふ。」と定義されることも、「基本原則」として、同法第4条第1項に、「何人も、障害者に対し、障害を理由として差別する」と、その他の権利利益を侵害

8. 第四号議案 福背連2019年度 活動方針(案)
- 1 事務所運営について
 - 2 組織基盤整備・財政基盤の確立
 - 3 相談事業の活動の推進について
 - 4 県・市町村・関係機関への要請活動
 - 5 広報(情報提供)事業の推進
 - 6 福背連ホームページ
 - 7 レクリエーション
 - 8 福岡県障害者協議会の再編について
ー福岡県障害者差別禁止条例の策定の取り組みー再構成が必要
 9. 第五号議案 2019年度 予算(案) 提案別紙
 10. 第六号議案 法人化を進める
 11. 第七号議案 2017年度 役員選出

会長	藤田 幸廣
副会長	岩崎 康雄
副会長	宮岡 健
事務局長	藤田 幸廣
組織部長	白川 長廣
広報部長	坂本 一憲
ホームページ担当	東 聖一
会計監査	白川 長廣
 12. 第八号議案 スローガン採択
 13. 議長・書記の解任
 14. 閉会挨拶

第38回福岡支部 総会報告

- 福岡支部 坂本 一憲
平成31年3月21日(木)
に、福岡市市民福祉プラザで実施し、福岡支部会則により成立。
- 経過報告
藤田事務局長より、2018年度総括あり、2019年度総括あり。
- 決算報告
報告・承認。
- 会計監査
報告・承認。
- 活動方針提案
1. 差別禁止条例の取り組み(障害者権利条約を基本とした)
- ・福岡県、市での差別禁止についての学習
 - ・障害者差別解消法の検討
 - ・パラレルレポート
 - ・3年後見直し、障害者総合支援法等
 - 2. 障がい者駐車場、啓発活動の取り組み。
 - 3. 公益法人についての、学習会。
 - 4. レクリエーション
 - 5. 出前福祉講座の取り組み。
 - 6. 「脊損相談会」の取り組み。
 - 7. 会員訪問活動・地域懇談会の取り組み。
 - 8. 福祉ホーム・介助犬の研究。
- 予算提案
提案・承認。
- 支部役員選出
- | | |
|------|------|
| 支部長 | 岩崎庸雄 |
| 副支部長 | 坂本一憲 |
| 事務局長 | 藤田幸廣 |
| 文体部長 | |
| 渉外部長 | 藤田幸廣 |
| 会計 | 大藪雅江 |
| 会計監査 | 織田晋平 |
| 労災部長 | 坂本一憲 |
- (敬称略)。

裁判員裁判制度十年の検証と課題

文化体育部長 久保 親志

裁判員制度が、五月二日で施行から十年を迎えた。「戦後最大の刑事司法改革」と呼ばれて二〇〇九年に始まった裁判員裁判制度である。

選挙人名簿から無作為に選ばれた裁判員が裁判官と共に裁判を行う制度であり、国民の司法参加により、国民が持つ健全な社会常識が裁判に反映されることにより、国民の司法に対する理解と支持が深まり、司法はより強固な国民的基盤を得ることができるようになることが目的とされている。裁判員制度が適用される事件は、地方裁判所で行われる刑事裁判のうち殺人罪、傷害致死罪、強盗致死傷罪など、一定の重大な犯罪について

ての裁判である。裁判は、原則として裁判員六名、裁判官三名の合議体で行われる。裁判員は審理に参加して、裁判官とともに、証拠調べを行い、有罪か無罪かの判断と、有罪の場合の量刑の判断を行う。

はじめに

最高裁判所の大谷直人長官は一五日に会見を開き、「裁判員の視点・感覚を反映し、よりの多角的で深みのある判断が示されるようになるなど、この十年間戦後最大の刑事司法の改革がおおむね順調に歩み続けていることに大きな感慨を覚える」と述べた。

また、「総括報告書」を公表した。裁判員などとして、刑

事裁判にかかわった市民は、九万人に上る。裁判員の九割以上が、司法に参加した経験を肯定的に捉える一方、辞退率の高さや時間、精神面の負担軽減など、解決すべき課題はなお多い。国民が裁判員又は、補充裁判員に選任され、法廷で証拠調べを聴き、評議と判決に参加している。そして、一万二千人の被告人に対し、裁判員裁判による判決が出されている。この十年間の最大の成果は、裁判がわかり易くなったことだと思つ。

そこで、私たちが参加し易くするための課題について考えてみたいと思つ。

心理的負担について

先ず、裁判員の「心理的負担」の問題だ。裁判員制度は重大な犯罪を対象とするために、残酷な証拠写真や画像を見ることがあり、心理的負担

が心配されている。

しかし、重大事件を裁く裁判員裁判から証拠写真などは除外すべきではないと思つ。

裁判員裁判では、被告人から生命や自由を奪つ結果となることが、法に基づいて適正に行われているかを主権者として、注視する意味があるからだ。かといえ、裁判員に心理的負担をかけることは避けなければならない。裁判を担当する法曹三者が、必要かつ十分な証拠を厳選し、カラー写真でなく白黒写真とするなど、裁判員に対して証拠情報を提示する方法を工夫する必要がある。

また、裁判官が裁判員と十分な意志疎通を図ることも必要ではないか。制度開始当初に三、四日だった平均期日数は二〇一八年に六、四日となり、審理が長期化傾向にあるのも問題だ。

貧乏暇あり

JR九州が、各地で主催する、ウォーキングに参加してみた。現地の駅で受付し、参加費も要らない、催しである。ただし、自宅から現地までの移動が必要なので、運賃は必要である。

昨今のウォーキングブームで、参加者は多い。駅受付で、コース図を渡され、コース図に従って、各自のペースで歩くのである。興味のある場所はゆっくりと、疲れたら休憩し、途中コースアウトもOKだ。コースの要所々に、案内の職員が立っているの迷うことはない。今回は、門司駅を起点としたウォーキングである。門司駅は、平成16年に橋上



駅舎に改築され、バリアフリー化されている。改築前は、荷物運搬用の地下通路を通って、利用したことを思い出した。駅から、戸ノ上神社へ向かう。途中「風呂の井戸」「風呂の地蔵」という史跡があり、「なんだろう」と説明を見ると、平家が都落ちした折に、疲れをい



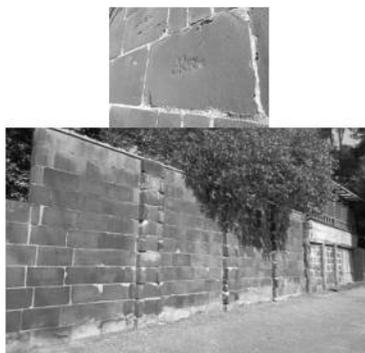
やすために用いた井戸であり、後に壇ノ浦で海の藻屑と消えた霊を祀った、地蔵だとのこと。門司の地の歴史を感じる。ぐらに進んでいくと、戸ノ上神社へたどり着いた。

境内へは、正面からだ階段であるが、脇に自動車お祓



いのための通路があった。其れを上って行くと、本殿へのスロープが設置されている。神社は、最近でもスロープを設置し、車いすでも参

拝しやすくなっているのは、うれしい限りである。参拝を終え、下っていくと途中、焼き物風のブロック塀に出くわした。珍しかったので、しばし眺める。



その裏手に、御所神社「柳の御所」があり、やはり安徳天皇ゆかりの地である。「おごれるものも久しからず ただ春の夜の夢のごとし。」平家は、九州の果てまで転々としている。さらにコースを行くと、大里宿場がある。北九州では、長崎街道が有名であるが、門

ハンセン病「特別法廷」と最高裁の謝罪について

福岡支部 久保 親志

はじめに

二〇一六年二月三日(土)に、福岡県弁護士会館で行われたシンポジウム「ハンセン病『特別法廷』と司法の責任」に参加しました。その中で、知りえた問題とその後の事実を述べてみます。

ハンセン病の患者は、九〇年にわたる国の間違った隔離政策によって偏見や差別に苦しめられ、数々の悲劇に巻き込まれてきました。二〇〇一年、行政・立法府の国家賠償責任を認める違憲判決が出されましたが、司法の場においても、犯罪に関わった疑いで起訴された患者が、事実上非公開の特別な法廷で裁かれていた事実は余り知られていま

せん。患者のたちは、裁判所の「公開法廷」ではなく、療養所内で「隔離裁判」が行われていたという問題があり、これが「特別法廷」と呼ばれています。

「特別法廷」とは何か

そこには、差別的な取り扱いがなかったのか。全国ハンセン病入所者協議会は、「特別法廷」はハンセン病患者に対する差別的取り扱いで「裁判の公開原則」に反するとして、最高裁判所に検証申し入れを行いました。最高裁判所は異例の調査に乗り出しました。一九五〇年代に起きた熊本県で起きた殺人事件(菊池事件)では、ハンセン病患者である

被告人は無罪を訴えながらも、証拠物に触れさせてもらえず、死刑判決を受けました。そして、再審請求棄却直後に死刑執行されました。二〇一三年、福岡県弁護士会、九州弁護士会連合会は、「菊池事件」について、検察官による再審請求を求める声明を発表しています。ハンセン病患者の「隔離裁判」における「司法の責任」と「菊池事件」について、歴史の闇に埋もれた「特別法廷」を関係者の証言からたどり、「法の番人」であり「人権の砦」である裁判所の責任を強く考えさせられました。

ハンセン病は皮膚に結節や斑紋ができ、その部分に知覚麻痺が発生、また、まゆ毛やまつ毛の脱毛、手足や顔面の変形、視力障害なども起こる感染症です。感染力や発病力は極めて弱く皮膚や末梢神経が侵される病気ですが、感染

力は極めて弱く、早期に治療を行えば確実に治るとされています。しかし、日本では明治時代に患者の隔離が始まり、一九四七年に、アメリカで開発された「プロミン」という特效薬が輸入されたことにより、ハンセン病に対する治療は飛躍的に前進したのです。その後の薬の開発により、早期完治が可能となった後も、医学的な根拠のないまま約九〇年にわたって隔離政策が続きました。

二〇〇一年には、元患者たちが起こした訴訟で隔離政策を憲法違反として国に賠償を命じる判決が確定し、政府と国会は責任を認めて謝罪しています。誤った政策に裁判所も加担し差別を助長していたとすれば、司法の根幹に関わる極めて重大な問題なのです。さて、裁判は隔離された場所で行われましたから、一般

「世界最長のブランコ」がギネス

世界記録™に認定

北九州市響灘緑地グリーンパーク

手放して喜んで良いのだろうか？

北九州市立響灘緑地(グリーンパーク)は、若松区にある市内最大の公園で、花と緑に包まれ、またカンガルーも飼育されており、休日ともなると親子連れや、花を楽しむ高齢者で賑わっている。グリーンパークホーム



グリーンパークHPより

ページに、「市は広大な敷地を活かし、魅力ある遊び場の整備を進めています。」

この度、当公園では、その最初となる施設「世界最長のブランコ」の完成を記念し、2019年5月11日(土)に「Longest swing set」(最も長いブランコ・セット)ギネス世界記録挑戦会を開催しました。



本イベントでは、「世界最長のブランコ」長さ(163.35m)の証明と、事前応募の参加者100名が、一斉に「世界最長のブランコ」に乗る機能の証明を行いました。結果、全長163.35m(535ft 11in)で「Longest swing set」(最も長いブランコ・セット)のギネス世界記録に、認定されました。」

とあるように、長大なブランコが設置された。

物見高い私は、早速現地へ行ってきた。以前は、バザーなどが行われて、広場がなくなつて、そこに円形に並んだブランコが設置されていた。

普通の、座面のブランコとともに、背もたれのある、ブランコ、振り巾を小さくしたブランコがあった。

この差は、なんだろうと思つていたら、幸いなことに遊具の専門業者が、見学に来ていた。名札をぶら下げたので、グリーンパークの関係者かと思ひ、声をかけたのだが、工事を落札できなかった遊具業者とのこと。

ブランコの違いについて、聞いてみると、背もたれのあるブランコは幼児用、振り巾の小さいのは、低学年用とのことであった。

福青連活動日程及び経過報告



3月21日 福岡支部総会
福岡市市民福祉プラザ

4月14日 北九州支部
イオン幸せの黄色いレシート
キャンペーン贈呈式

4月20日 福岡県支部役員
会 クローバープラザ

4月21日 北九州支部総会

4月27日 筑後支部総会



会費納入のお願い

会員・賛助会員の皆様へ、お願いです。皆様も、ご承知のとおり、当会の運営は会費で行っております。

会費が未納の方は、左記口座まで納入して、いただきますよう、お願い致します。

■会費 7200円

※減額対象者あり

■賛助会員

【A】10000円

【B】7200円

【C】3000円

■口座 郵便振替口座

■口座番号

01760 3 28925

■口座名

福岡県青髄損傷者連合会

※他の金融機関からの振込用

口座番号 ゆうちょ銀行

一七九支店

当座00228925

毎月11日の「イオン・デー」に、実施している「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」の贈呈式が当北九州支部の登録店であるイオン若松店で行われました。

店舗毎にレシート(普段は

白い紙のレ

今年も頂きました
イオン幸せの黄色い
レシートキャンペーン

福岡県青髄損傷者連合会北九州支部様

2018年度 イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン

2018年4月11日～2019年2月11日まで
お客様からご投函頂いたレシート金額の1%に値する
イオンギフトカード 53,700円分を贈呈いたします。

平成31年4月14日

イオン九州株式会社
イオン若松店 店長 高山 毅士



席して贈呈品(53700円分のギフトカード)を受け取りました。

今年の受

取額は過

去最高で、

8月と

12月に

は店頭

に立ちレシ

ートの投

函を呼び

かけました

が、

皆様に当

会の活動

が理解さ

れてきた

ものとう

れしく思

います。

支部では

これまで

も、

頂いたギ

フトカード

で、

プリンタ

ーのインク

や用紙・

事務用品などを購入し、相談会の案内や支部会員への連絡に役立ててきました。

今後とも「黄色いレシートキャンペーン」のご協力お願いいたします。(北九州支部)

“平成が残した『働き方改革』の実態と闇”

「定年前の希望退職を募る!!! 増える希望退職募集(上場企業) 1年1万人超す 勢いとの見出し・・・好業績の企業でも、将来を見据えて踏み切るケースが、でているのが特徴だ。」という。

職場領域の整備(Aー化)と『経営環境変化のスピードが早まるなか、成長分野に集中するため、景気や自社の業績がよいうちにリストラを早めようとする経営者が増えてきた』と経団連の中西宏明会長は、今月の記者会見で『だめになりそうな事業を雇用の維持のために残すことは、雇用されている人にとって一番不幸だ』と語っている。

ただ、希望退職のターゲットになりやすいのは、賃金が高めの中高年だ。今年に入っ

て募集した十六社でも、一〇社が応募受付の条件を『四五歳以上』としている。この世代は、子供の教育費など、家計の苦しさを求められるのが増すことも多い反面、職種を変えるのは難しく、再就職に苦勞しがちだ。大手メーカーに勤める五〇代の男性は、希望退職を促され、転職サイトに登録した。

だが、届く求人は、年齢制限で応募できないものばかり。人手不足で転職には追い風と言われるが、『求められているのは若い人だけだ』と肩を落とす。(G/25朝日新聞朝刊・(内藤尚志)より一部抜粋)

一方、超高齢化社会を迎えて、六〇歳以上でも働くのが当たり前の時代になり、人手不足もあいまって、シニアが即戦力として期待されている。その一方で、置き去りにされてきたのが、シニアの働く環境の整備。労災が多発し、

事故が起きても、泣き寝入りせざるをえないのが現状・・・令和時代始まりは、平成が残した「生活困窮者」の労働シニアが抱えるリスクと闇に葬られようとしている実態がある。六〇歳以上労災発生三万件!!! 「労災隠し」もあるという。

東京電力が四月に始まった在留資格「特定技能」の外国人労働者を福島第一原発の現場作業に受け入れる方針を表明したことについて、厚生労働省が二二日、「極めて慎重な検討」(根本匠厚労相)を東電に求めた。日本語に不慣れた外国人労働者が放射性物質の残る現場で働くことは労災事故につながるからかねないため、事実上：法務省は、第一原発内で東電が発注する事業について「全て廃炉に関するもので、一般的に海外で発生しうるものではない」とし、技能実習生の受け入れは、「国際貢

献」という趣旨から不可としてきた。

だが、特定技能について東電は、法務省に問い合わせた結果、「新資格は受け入れ可能。日本人が働いている場所は、分け隔てなく働いてもらうことが出来る」(東電広報担当)と判断した。

過労地獄を! 思いを伝えたい!!! と、「あの頃は心をなくしていた」二〇〇〇年大学卒業後に入った会社は正社員がほとんどおらず、雑務がのしかかり休みもなく、明け方に帰るも、食事時間も十分とれず、二カ月で八キロ痩せた。テレビを見る暇も友達と会う時間もなく、隔絶された世界だった。本書は体験を踏まえた小説。ブラック企業に入社した新卒の男性社員三人が会社に泊まり込み仕事に明け暮れ、心身をすり減らす日々を描く。立ったまま居眠りする場面も。安藤祐介著・KADOKAWA

《 今月の時事 》

「2020年東京五輪・パラリンピックをめぐり、関連施設の建設現場の労働環境に様々な問題があるとして、労働組合の国際組織が大会組織委員会や東京都、日本スポーツ振興センター（JSC）に改善を求める報告書を送った。危険な現場や過重労働の実態などを指摘し、『惨事にならないよう、すぐに対策をとるべきだ』としている。」～BWIは、16年から東京大会の労働環境について調査。今年2月には、新国立競技場や選手村の建設現場で働く労働者ら、約40人から聞き取りをした。報告書では、つり上げた資材の下で作業をしている▽通報窓口が機能していない▽外国人技能実習生もいるにもかかわらず、一部は通報受付が日本語のみ、など問題点を指摘。「頭上をコンクリートが、プラプラしている状態で怖い」といった現場の声にも触れ、「労働者が、極めて危険な状況に置かれている。」などとして組織委や東京都・JSCに対し、建設現場の共同査察を提案した。昨年10月、20代の大工の男性は、選手村の工事現場に初めて入って驚いた。頭上30センチ程に、コンクリート板（床材）が、ぶら下がっていたという。～本来なら、コンクリートの板を支える柱や壁ができ上がってから、運ぶべきとだと思っていた。親会社の職人に「まだ、壁も出来ていないのに」と言うと、「いつもそうだ」と返されたという。資材を搬入するトラックが、次々と現場に来るため、荷を下ろさないと滞ってしまうというのだ。結局、男性と同僚たちは、仕事を一週間でやめた。「命がいくつあっても足りない」と男性は言う。「ほかの職人も『できないと』言うべきだが、たてつくると次の仕事がもらえられなくなるから、言えない」。労働安全衛生法では、事業者は、クレーンでつり上げられている荷の下に、労働者を立ち入らせてはならないと定めている。～BWIは、危険な作業や選手村での、月28日間労働など実態を指摘。そうした問題を現場から吸い上げ、改善に繋げるはずの「通報制度についても、機能していないと警告した。（5/16朝日新聞朝刊・平山亜理・山本亮介）より抜粋。平成が残した「働く環境と激変する働き方」は、年齢を問わず「突きつけられて」いる。使い捨ての「働き方改革」は、平成の置き土産か。世界の経済情勢の動向もある。さて！！～何が起こるのか「令和の始まり」に、悶々とする激動に思考回路が、目覚ましく大回転！！さて・・・（しん）

- 編集 福岡県脊髄損傷者連合会 会長 藤田 幸廣
〒816-0804 福岡県春日市原町3丁目1-7
福岡県総合福祉センター（クローバープラザ）内6階
TEL&FAX：092-592-4528
E-Mail：fukusekiren-kasuga@cello.ocn.ne.jp
- 発行 九州障害者定期刊行物協会 頒価100円（会費に含まれる）〒812-0054 福岡市東区馬出2-2-18

編集後記

わだち発行が遅くなり、
し訳ありません。編集、台
風の被害が起きました。お見
舞い申し上げます。（坂本）



この広報誌は、共同募金の配分金を受けて発行しています。